

2023年7月24日  
商工中金

## 水産物の安定供給と環境負荷低減に取り組む道水中谷水産株式会社様に対して ポジティブ・インパクト・ファイナンスを適用した 総額 22 億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（函館支店）は、道水中谷水産株式会社様（本社：高知県幡多郡、代表者：唐澤 薫様）に対し、総額 22 億円のシンジケートローンを組成しました。商工中金がアレンジャーを務め、高知銀行、伊予銀行、徳島大正銀行が参加し、地域金融機関等との協調により、その組成が実現したものです。なお、本融資には、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、高知県宿毛湾、長崎県五島列島でクロマグロ・ブリ養殖を手掛けています。天然ものに負けない旨みと風味を追求した当社の「黒潮本マグロ」は、2021 年に開催された「全国養殖マグロ品評会」で最優秀賞を受賞しました。また、環境経営に積極的に取り組んでおり、海の汚染を抑制するため、食べかすが出にくい練り餌を使用し、水産資源の持続性と環境負荷低減に取り組んでいます。

今回同社は、本資金枠を活用し水産物の安定供給を図るとともに、海の環境負荷低減に取り組む、一層の成長を図るため、サステナビリティに関する KPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社 KPI 詳細は、商工中金 HP 掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

### 【本シンジケートローンの概要】

組成金額	22 億円（コミットメントライン）	
アレンジャー兼エージェント	商工中金	13 億円
参加金融機関	高知銀行、伊予銀行、徳島大正銀行合計	9 億円
契約締結日	2023 年 7 月 24 日	



【クロマグロの生け簀】

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



### 【道水中谷水産株式会社様の概要】

所在地	高知県幡多郡大月町橋浦椎ノ浦山 475-12	資本金	3,000万円
代表者	唐澤 薫様	従業員数	44名 (2023年3月時点)
業種	養殖業	設立	2011年3月

### (※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

